

当初 変更

工事執行機関 41360 南会津建設事務所

入 札（ 見 積 ） 執 行 調 書
入 札（ 契 約 ） 結 果 書

年災		事項				契約	平成29年4月14日	
工事番号	17-41360-0037		工 事 名	道路改築事業CM業務委託（道整・補助）			着工	平成29年4月14日
入札執行年月日		平成29年4月14日		発注種別	22 土木設計		完成	平成30年3月30日
審 議 番 号		公所	000000	本庁				
路線・河川名		国道121号					予 定 価 格	
工事箇所 自		南会津郡下郷町大字塩生地内					69,775,560	
至								
工 事 概 要		CM業務 N＝1 式						

業 者 コード 業 者 名	落 札 者 の 住 所		
	入 札 額 及 び 再 入 札 額		落札額（契約額）
300006468 （株）近代設計 福島営業所	福島市 置賜町 1－2 9		
	(1) 64,500,000	(2)	69,660,000
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

単独随意契約理由書

本業務は、国道121号下郷田島バイパスにおける道路改築事業の施行にあたり、計画、設計、用地取得、施工の各段階において、計画・設計の検討や工程管理、品質管理等の各種マネジメント業務を行うCM（コンストラクション・マネジメント）業務である。

本業務を実施するに当たっては、従来の発注者と工事請負者等の二者構成による事業執行方式に対して、建設事業の計画、調査、設計、工事発注及び施工管理の各段階において発注者の補助、代行者となる企業体を加えたシステム（以下、「CM業務」という。）が必要なため、福島県土木部CM業務公募型プロポーザル方式試行要領によりプロポーザルを実施して、当該業務に最も適した技術提案を行った下記の会社を選定した。

ついては、地方自治法施行令167条の2第1項第2号の規定（「性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき」）及び福島県財務規則第269条関係1-(3)に基づき下記の会社と単独見積りによる随意契約を締結することとしたい。

記

委託名	道路改築事業CM業務委託（道整・補助）
会社名	株式会社近代設計 福島営業所 所長 遠藤 悟志
所在地	福島県福島市置賜町1番29号佐平ビル

公募型プロポーザル方式審査結果

工事執行権者 南会津建設事務所長

発注種別 その他

委託業務番号	17-41360-0037	委託業務名	道路改築事業CM業務委託(道整・補助)	工 期	契約日から平成30年3月30日限り
路線河川地区名	国道121号	委託業務箇所	南会津郡下郷町大字塩生地内	委託業務の概要	CM業務 1式

開催年月日	プロポーザル審査委員会	募集要領 (評価基準)	一次審査	二次審査
		平成29年1月26日	平成29年3月10日	平成29年3月21日
	入札参加条件等審査委員会	対象業務の選定	委託者決定	
		平成29年1月26日	平成29年3月23日	

学識経験者意見聴取結果							
学識経験者の職・氏名			①募集要領(評価基準)の策定			②技術提案書の特定	
職業等	氏名	審査委員会	意見の適否	②の意見聴取	意見聴取月日	意見の適否	意見聴取月日
日本大学工学部 土木工学科教授	渡邊 英彦	○	適	一 要 ・ 不 要	平成29年1月30日		平成 年 月 日
北陸地方整備局阿賀川 河川事務所副所長	見田 幸弘	○	適	一 要 ・ 不 要	平成29年1月30日		平成 年 月 日
				要 ・ 不 要	平成 年 月 日		平成 年 月 日
				要 ・ 不 要	平成 年 月 日		平成 年 月 日

参加者(技術提案書の提出者)	所在地	評価項目毎の得点					総得点	順位	備 考
		企業実績	配置技術者	業務実施方針	技術提案	ヒアリング			
(株)近代設計 福島営業所	福島県福島市置賜町1番29号	10.0	15.0	15.0	26.9	21.3	88.2	1	
参加者 1者									

※ プロポーザル審査委員会に学識経験者を含めた場合、「審査委員会」の欄に○を付ける。この場合、個別の意見聴取は省略できる。
学識経験者の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載して名簿等を添付すること。